

～金木川の新しい橋の名称は～

新金木橋

金木川改修により架け替える橋の名前を公募したところ111点の応募があり、選考委員会で厳正に審査した結果、金木の秋村キイさん、田中いつ子さんの二人の作品が入選しました。

7月30日、町長室において表彰及び副賞の授与式が行われ、鳴海町長と会談した二人は喜びを語っていました。

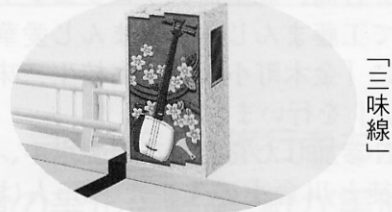


▶入選した秋村キイさん(右)と田中いつ子さん(左)

新金木橋の概要

◎橋長=60.40m・橋台=2基・橋脚=1基
車道=7.00m・歩道=3.00m
※歩道は車道との段差が少ないバリアフリータイプ

◎親柱デザイン



「三味線」

◎高欄デザイン



「斜陽館」

「桜」

子育てお母さんの相談役『子育てメイト』紹介

1. 子育てメイトとは

核家族化等により身近に相談できる相手がなく、子どもの育児に悩んだり不安を抱えているお母さん方のために、相談を受けたり助言したりして子育てを支援します。

2. 子育てメイトの活動

未就学児童がいる家庭への訪問や親子の集会などに参加し顔見知りになり、子育てについての不安や悩みがある時は、いつでも相談(電話相談可)にのれるようにしています。

また、近所の同じような状況にあるお母さんや子育てサークルを紹介し、お互いに支え合い、地域ぐるみで子育てをしていくことの大切さなどについて普及しています。

金木町子育てメイト会員名簿

No.	氏名	TEL	担当町内名
1	西沢 トモエ	53-3106	本町・栄町・田町・南新町
2	角田 和子	52-3412	山道町・美晴町・昭和町
3	秋谷 弘子	52-2587	
4	吉田 紀子	52-3666	大東ヶ丘
5	川口 昭子	53-2503	旭ヶ丘団地・金木団地・第2金木団地・
6	竹内 秀子	53-2377	雲雀ヶ丘団地
7	小林 良子	52-3735	朝日町・神明町・北新町
8	角田 妙子	52-2228	寺町・浦町・芦野町
9	小野 昌子	53-2736	若松町・芦野団地・見崎町
10	原 慶子	53-2009	新富町・小川町・川端町・米町・三軒町
11	福土 静子	52-5468	沢部・蒔田・神原
12	菊池 ティ子	52-5606	川倉・藤枝
13	八幡 りり子	52-2637	上中柏木・下中柏木・東町・雲雀野団地 上小栗崎・中小栗崎・下小栗崎
14	原田 久子	53-2102	本町・車町・冷水・畑中・後町・上古町・下古町・新誠町・上鍛冶町・下鍛冶町・新堤町
15	秋元 かちえ	52-5286	上派立・中派立・下派立・上新町・下新町・上昭和町・下昭和町
16	古川 亮子	53-2502	更生部落・西岩見町・東岩見町・林町・野崎・上派立・下派立
17	中村 まり子	52-2844	川端町・下町・上柏木・下柏木・南本町 北本町・双葉町



▲今回参加した代表の古川亮子さん(左)ら4人の会員、「お母さんたちのストレス発散の場としてもらえれば」と語る古川さん

七月二十八日、芦野公園で金木幼稚園(園長 片岡八千雄)主催の「親子ふれあい日」が行われ、参加した親子四十人とメイト代表の古川亮子さんから四人の会員とで、子育てについて話し合っていました。



参加したお母さんは「悩みを言っていると応えてくれるなど、話しを聞いてもらうだけでストレス解消になります。近所のお母さんを紹介され友達になり、子育てサークルに入り「お母さん」と話していました。

小・中・高校生の三味線講習

金木高校（校長＝村上謙藏）で7月23・24日の2日間、郷土研究プロジェクトの一環として工藤まんじさんとまんじ愛華さんを講師に「金木町小・中・高校生三味線合同講習会」を行いました。

この日参加した喜良市小、金木中、金木高の生徒と川倉小の先生たち35人は、初級・中級・上級に分かれて上達のために一生懸命学んでいました。

川倉小の先生たちは三味線が今回初めての人が多く、これから児童たちに教えていくために真剣に取り組んでいました。工藤まんじさんは「バチの持ち方が一番重要です。しっかり覚えてください」と指導に当たっていました。



みち銀労働組合募金寄付



7月23日、みちのく銀行労働組合書記長の一戸賢治さんと同銀行金木支店長の阿保良三さんが役場を訪れ、児童図書の購入費に役立てて下さいと鳴海町長に募金10万円の目録を手渡しました。

この募金は平成8年度の同組合創立20周年記念の一環として、毎年組合員から夏・冬のボーナス時に募金として募り県内の市町村に寄付しています。

寄付に当たり一戸さんは「子供たちの未来のために少しでも役立てば」と話していました。町ではこの募金

を町教育委員会を通して各小・中学校へ割り当て、児童図書を購入することにしました。

青空交通安全大会

夏の交通安全運動期間中（7月21～31日までの11日間）の7月24日、金木町を出発地点として中里町・市浦村・小泊村と交通安全リレー旗を引き継ぎながら交通安全を訴える第19回リレー式青空交通安全大会が役場駐車場で、老人クラブや母の会、対策協議会関係者に各保育所の園児ら二百人が参加して行われました。

大会ではリレー旗の引き継ぎ行われ、金木町交通安全対策協議会の鳴海町長が「暑くなり気持ちが出るので事故のないよう皆さんの協力をお願いします」とあいさつ。続いて葛西文昭金木地区交通安全協会会長と齋藤靖英金木警察署長から事故概況と運動重点項目などの説明が行われました。最後に第2保育所の石戸谷優宗さんと成田有希ちゃんが「事故にあわないように気をつけます」と元気よく交通安全宣言をしました。



中学柔道全国・東北大会出場

五所川原市民体育館で行われた県中学校体育大会柔道競技で金木中学校3年の工藤健介くんが66kg級で優勝、同3年の櫛引恒介くんが90kg級で3位入賞したことで、工藤くんは8月24日に島根県浜田市で行われる全国中学校柔道大会男子個人戦へ、櫛引くんが8月9日福島県原町市で行われる東北中学校柔道大会男子個人戦に出場することになりました。

7月31日に金本敬夫監督と相馬順昭教頭とともに役場を訪れ戦績報告をした2人は鳴海町長の激励に「がんばってきます」と力強くこたえ、金本監督は「優秀な2人ですので、上位入賞を期待しています」と話していました。



金木サマーウィンドコンサート



8月5日、金木小学校体育館で金木小学校・金木中学校吹奏楽部ジョイントコンサートが行われました。

コンサートは金木小学校吹奏楽部演奏による第1ステージで始まり、続いて金木中学校吹奏楽部演奏の第2ステージ、最後の第3ステージは金木小・金木中吹奏楽部員に中学校OBと町内で音楽活動している人たちが加わり総勢81人の合同演奏で、日ごろの練習の成果を披露しました。

集まった観客は木管・金管楽器のきれいなハーモニーに聴き入り、ノリの良い曲では手拍子や足でリズムをとりながら音楽を楽しみ、部員たちはこの演奏を通して交流を深めていました。

柔道スポーツ教室で基本技術習得

今年で6回目となる金木町柔道会（会長＝金本敬夫）による金木柔道スポーツ教室が6月4日から8月6日までの10日間、毎週月曜日に金木警察署内の道場で幼児と小・中学生の男女30人の参加で開催され、柔道を通して地域の仲間づくりと健康づくりをし、柔道の基本技術を習得しました。

最終日の8月6日、道場内は柔道会の指導の声と子供たちの掛け声が響き、基本の受け身に立ち技、足技、寝技の練習に汗を流しました。

この後、参加した子供たちに修了証書が手渡されました。



太宰をしのぶ・その文学の魅力④⑥

津軽・金木・太宰……(6)

金木町太宰会々長
木下 巽

「太宰と花」③

花を見ず 花を見る
花を思はず 花を思ふ
花を見る 花を見ず
花を思ふ 花を思はず

上段が昭和十一年六月、「砂子屋書房」社主山崎剛平氏の画帳に、太宰治が揮毫した「花」の詩。下段は昭和二十一年十月、山中正津氏に届けられた「灯」一周年記念への太宰治直筆「花」の詩である。

この前後二行入れ替えに、太宰治の心の軌跡をみる事ができると前号に書いた。これを証しすることは難しい問題であるが、太宰作品「花」の描写数から迫ってみたい。

「太宰治全集十二巻」を再び丹念に読み返した。花が記されている箇所付箋数が三百枚を超えた。この花描写数の集計を、樟蔭女子大学松田智子氏の研究を参照し考察を試みる。

①花の種類と使用順位

No	種類	回数
1	桜	四四
2	薔薇	四一

計	10	9	8	7	6	5	4	3
	その他 一三二種	桃	コスモス	笹 麦	梅	藤	蓮	杉
	一四七種	一〇	一一	一一	一一	一一	一一	一一
	六一八	三五五	一一	一一	一一	一一	一一	一一

太宰治は全作品中、百四十七種もの花・植物を使い分け、全体の述べ回数として、六百十八回使っている。個々の花についてみると、薔薇の使用回数が最も多い。それでも使用率は全体の一割にも満たない。

②作品別「花」使用頻度

No	作品	出現率	発年表
1	めくら草紙	二・七二	一一
2	失敗園	二・三三	一五
3	ア、秋	二・〇〇	一四
4	陰火(紙の鶴)	一・三三	九

5	6	7	8	9	10
魚服記	陰火(水草)	燈籠	令嬢アユ	仙術太郎	思ひ出
〇・九〇	〇・七五	〇・六六	〇・六三	〇・六二	〇・五四
九	九	一二	一六	九	一一

この表は、一作品における花の描かれている数を、作品のページ数で割って「花」出現率の順位を表している。

上位十一作品のうち『失敗園』『ア、秋』『令嬢アユ』は中期の作品、これらの以外は、すべて前期に書かれた作品である。つまり比較的前期の作品群に花の名を多く記している。また、その作品のほとんどが第一創作集『晩年』の中の作品である。

③年代別に見た花使用頻度

昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和
七	八	九	一〇	一一	一二
一	二	一	一	一	一
一・〇〇	〇・五〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇

一五	二二	一八	〇・八五
一六	九	九	一・〇〇
一七	一一	一一	一・〇〇
一八	五	四	〇・八〇
一九	五	五	一・〇〇
二〇	三	三	一・〇〇
二一	一六	七	〇・四三
二二	一〇	五	〇・五〇
二三	二	六	〇・五四

この表は、花の描写のある作品を発表作品数で割って、年代的に見た使用頻度である。昭和十二年から十五年の間に若干の下降が見られるが、前期・中期、共に発表作のほとんどに花の名を記している。それに対し、昭和二十一年から二十三年までの後期作品に著しく減少していることがわかる。

作家姿勢

昭和十一年「花」の詩には、作家としての出発の姿勢がうかがわれる。「この花を見よ、…この花をささげ、世の群盲をなくさめん。…咲クヨウニ」と言うのである。太宰治にとって花は小説であり、芸術である。花によって心を暗く閉ざし、憂えていた人をなくさめようという祈りが込められている。

戦後への対処

昭和二十年、太宰治は金木の生家で敗戦を迎えた。戦後社会への



▲昭和二十一年初夏、金木にて（写真・新潮日本文学）
▲昭和二十一年初夏、金木にて（写真・新潮日本文学）

期待は、軽薄な文化人、便乗主義者たちによって裏切りられる。二十一年一月井伏宛書簡に、へこのごろ雑誌の新型便乗に二ガニガシき事がきりなく、…あまりの事に、ヤケ酒でも飲みたくなります。私は無頼派ですから、この気風に反抗し、まっさきにギロチンにかかってやろうと思っています。と、津軽から都会の文化人に向かって「無頼派」を宣言するのである。それ以降、花の描写が著しく減少

している。その間、『苦悩の年鑑』『十五年間』『冬の火花』『春の枯葉』の作品を転機に、明から暗に、希望から絶望に、建設から破壊（森安理文氏）にと、その作品に急激な変化を見せる。

昭和二十一年十月、金木町で書いた「花」の詩二行入れ替えに、戦後に対処する態度と決意、作家魂の軌跡をみる事ができる。そして十一月十三日、津軽疎開を切り上げ上京する。

胃癌と大腸癌

—早期発見のために—

内科 三上 達也



はじめに

初めまして。私は七月から金木病院に勤務している内科の三上です。転勤してきたばかりなのですが、今回の「金木病院カルテ」のページを担当することになりました。

世の中には様々な病気がありますが、今回はせっかくですので内科の中でも私の専門である消化器の病気のお話を、ざっくばらんにしたいと思います。

消化器とは

消化器とは簡単に言うと口から食べた食べ物がお尻から便として出るまでの食べ物の通り道です。「毎日ご飯を食べることができてスムーズに便がでる」、当たり前の事のようにですが非常に幸せな事なんです。この当たり前の幸せを皆さんがいつまでも保てる

ように願ってこれからお話を進めます。

胃と腸

消化器の中で圧倒的に病気が多いのは「胃と腸」です。胃にも腸にも良性の病気と悪性の病気があります。皆さんにとって良性の病気と悪性の病気の大きな違いは、将来的に生命にかかわる可能性があるかどうかです。

胃と腸の悪性の病気というと有名なのが胃癌、大腸癌です。何の病気でもそうですが、他の病気で治療中の、例えば高血圧あるいは糖尿病の患者さんなど、誰にでもそれらの病気とは関係なくできる可能性があります。

胃癌と大腸癌

胃癌、大腸癌ともに早期のものから進行したもので様々あります。よく「私、胃は

大丈夫だから」と自信をお持ちの方がいらつしやいますが、残念ながらあまり関係はありません。

また「ちゃんと便が出ているから」と安心していらっしゃる方がいらつしやいますが、癌がでる場所によつてはよほど進行してからの便が出にくくなつたりしないんです。

今、わざと脅かすようなことをお話ししたのは、可能な限り早い段階で病気を発見することが我々の目標で、最終的には皆さんのためになるからです。

早期発見のコツ

胃でも腸でも、食べ物の通り道の表面（粘膜といいます）にとどまっている小さな早期の癌では開腹手術を行うことなく、内視鏡で切除して治療を終了することができます。こういった段階では殆どの方

が症状がないのが普通です。検診で要精査のご返事が来たり、偶然別の症状があったり、あるいはご本人の希望などでカメラの検査を受けた方にみつかることが多いんです。大腸に至っては検査でポリプがみつかり内視鏡で治療してみたら癌だったということもあります。

進行癌でも：

内視鏡で治療できなくても開腹手術で治る癌はたくさんあります。進行していても早ければ早いほど手術で治る可能性は高くなります。何か症状があつても検査を受けることをためらつていてはもったいないですよ。きちんと検査を受けて、何もなければ安心、病気があつても我慢しているより早くみつかった方が安心と考え直してください。

また、症状があつて何カ月後かの検診を待つている方も時々いらつしやいますが、検診の目的はあくまでも症状のない方から病気を見つけることです。症状がある方は、検診で大丈夫な病気がないことには必ずしもなりませんから検診前に外来に相談に来て

ください。

おわりに

必要以上に心配をかけるつもりはありませんが、皆さんが「当たり前の幸せ」をいつでも享受できるように、ぜひ一年に一度くらいは胃と腸の検査を受けることをお勧めします。決して楽な検査ではないでしょうが、結果によっては安心、あるいはより早い発見につながりますからね。



◎届いています

●七月二十一日

財布（黒色）

喜良市駐在所付近路上

●六月二十七日

ノコギリと水平器

白川基礎工事（金木）

付近路上

心当たりの方は、金木警察署落し物係りまで

◎係から

このコーナーを利用したい方は企画観光課まで。

戸籍の窓

七月届出分

おめでとぅ

工藤 玲己 (清光) 金木
 中村 幸志朗 (幸雄) 金木
 工藤 さらら (幸治) 金木
 斎藤 涼我 (秀憲) 金木
 鳴海 伊吹 (順一) 中柏木

おしあわせに

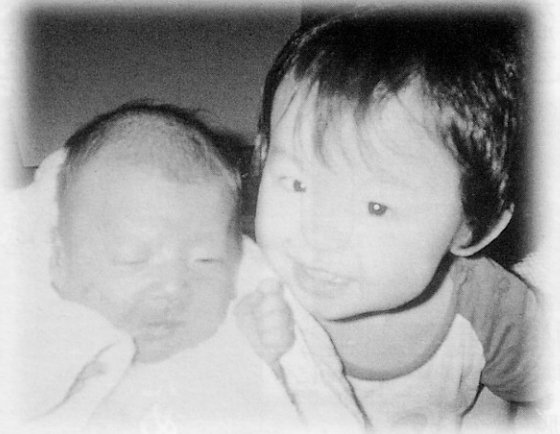
(高山 和行 (利男) 南郷村
 沢田由香利 (誠一) 金木

おくやみ

(秋村 孝紀 (繁四) 金木
 吉川貴子 (やよえ 鯉ヶ沢町)

夏坂 ちな (96才) 金木
 竹内 のり (61才) 金木
 竹内 勇造 (66才) 金木
 田中長右衛門 (87才) 川倉
 澤田 チヨ (84才) 金木
 澤田 東一 (82才) 金木
 角田 円造 (79才) 金木
 大橋 明 (69才) 金木
 今 久米雄 (86才) 喜良市
 桑田 ちよ (81才) 喜良市
 松川 君男 (63才) 嘉瀬

はじめまして



早くいっしょに遊ぼうね! (姉 七稀より)

工藤 きららちゃん (7月7日生)



たくましく元気に育ってほしい (父 秀憲より)

斎藤 涼我くん (7月18日生)

	7月末現在	前年同月比
人口	11,980人	△ 72人
世帯数	4,075	18

この欄は金木町に住所を有している方々を掲載しています。掲載を希望しない方は町民課窓口へ届出の際申し出て下さい。

国民年金情報



◎二十歳になったら国民年金

成人式を迎えられた皆さん、おめでとぅございます。若い皆さんに「年金」といってもまだまだ先のことという認識し

しかし、老後はだれにでも平等に訪れるものです。「人生八十年時代」といわれる現代の日本では、二十歳から六十歳までの現役世代が、六十五歳以上の先輩たちの老後を支える「公的年金制度」を設けています。

二十歳になった皆さんも、成人の責任として、公的年金の加入が義務付けられます。忘れずに町役場に国民年金の加入手続きをしましょう。

学生の場合には、保険料の納付特例制度が有りますので、希望される方はこの申請も忘れずに行ってください。

◎国民年金は任意加入もできません
 国民年金に任意加入制度が有ることをご存知ですか。

保険料をうっかり納め忘れたり、届出が遅れたために納められなくなってしまう期間、或いは免除を受けた期間が有るといっても少なくないと思います。

国民年金では、保険料の納め忘れがあったり、免除を受けた期間については、年金額がその分減額される仕組みになっています。そこで、この様な場合でも、年金額を増やしたり、年金を受けるのに必要な期間を満たす方法として、任意加入制度が設けられています。

任意加入ができるのは、日本国内に居住している方は、六十歳から六十五歳まで、国外に居住する日本人については、二十歳から六十五歳までです。

六十歳になるまでに、老齢基礎年金の受給資格を満たせなかった方や、受給資格を満たしているものの、満額の年金額に近づきたい方などは、この任意加入を活用して、長くなった老後生活をより快適なものにして頂きたいと思えます。

また、最近では、海外へ留学する学生の方も大変多くなってきました。日本国内の学生の方には、保険料の納付を猶予するという特例処置があるのですが、留学生の方には残念ながらこの制度は適用されません。留学している期間は任意加入することをお勧めします。

昭和三十年四月一日以前生まれの方には、六十五年までに老齢基礎年金の受給資格を満たせなかった場合に限り、七十歳まで任意加入できる特例も設けられています。任意加入に関して、詳しくは町役場か社会保険事務所までお問い合わせください。